

別表1 「評価基準」

項目	基準	評価点	
1.内容の評価			
事業内容に対する評価	チャレンジ性	チャレンジ性のある事業か 【チェックポイント】 海外展開(販路拡大や進出など)へのチャレンジ性が含まれた事業になっているか。 ※実施予定の業務内容が、御社にとって新たな海外展開へのチャレンジである事をPRください。 例:海外初進出(展開)の内容となっている。 例:既存の輸出先と別の地域へ販路拡大のチャレンジとなっている。 例:既存の輸出製品と違う製品での輸出チャレンジとなっている。など	30点
	事業目的との整合性、事業効果	事業目的を的確、適切にとらえた事業か 【チェックポイント】 ・事業目的を理解した上で当事業の趣旨と合った事業計画となっているか。 ・事業目的にある県内企業への機運醸成が見込める事業であるか。(波及効果)	25点
実現可能性に対する評価	販路・市場性	販路や市場に見込みがあるか。 【チェックポイント】 ・事業計画で目標としている国や都市に今後の販路や市場性が感じられる内容となっているか。	15点
	実施主体の適格性	本事業の遂行に必要な体制の確保がされていると認められるか。 【チェックポイント】 ・人員の確保や実施体制、連絡体制は事業実施にあたり十分と思われるか。	15点
	経費の妥当性	事業内容ごとの内訳の費用は妥当か 【チェックポイント】 ・内訳の額が不自然ではないか、適切な積算額となっているか (必要最小限の経費となっているか。)	15点
		合計	100点